



平成 27 年 12 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号：6264 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 27 年 11 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 27 年 11 月度の月次受注残高情報を開示いたします。

記

1. 月次受注残高

(百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	105	28.7%	△20.8%	△25.4%
F P D分野	250	67.9%	△0.0%	566.9%
その他分野	12	3.4%	△43.3%	△93.0%
合計	368	100.0%	△9.2%	2.5%

2. 月次受注残高の推移

(百万円未満切捨て)

区分	H26.12月	H27.1月	2月	3月	4月	5月
半導体分野	146	153	163	182	159	158
F P D分野	50	54	62	87	132	191
その他分野	189	57	42	13	26	19
合計	386	266	269	284	318	368

区分	6月	7月	8月	9月	10月	11月
半導体分野	171	159	158	143	133	105
F P D分野	187	252	237	202	250	250
その他分野	26	44	47	37	22	12
合計	386	456	443	383	406	368

3. 月次受注残高の概況

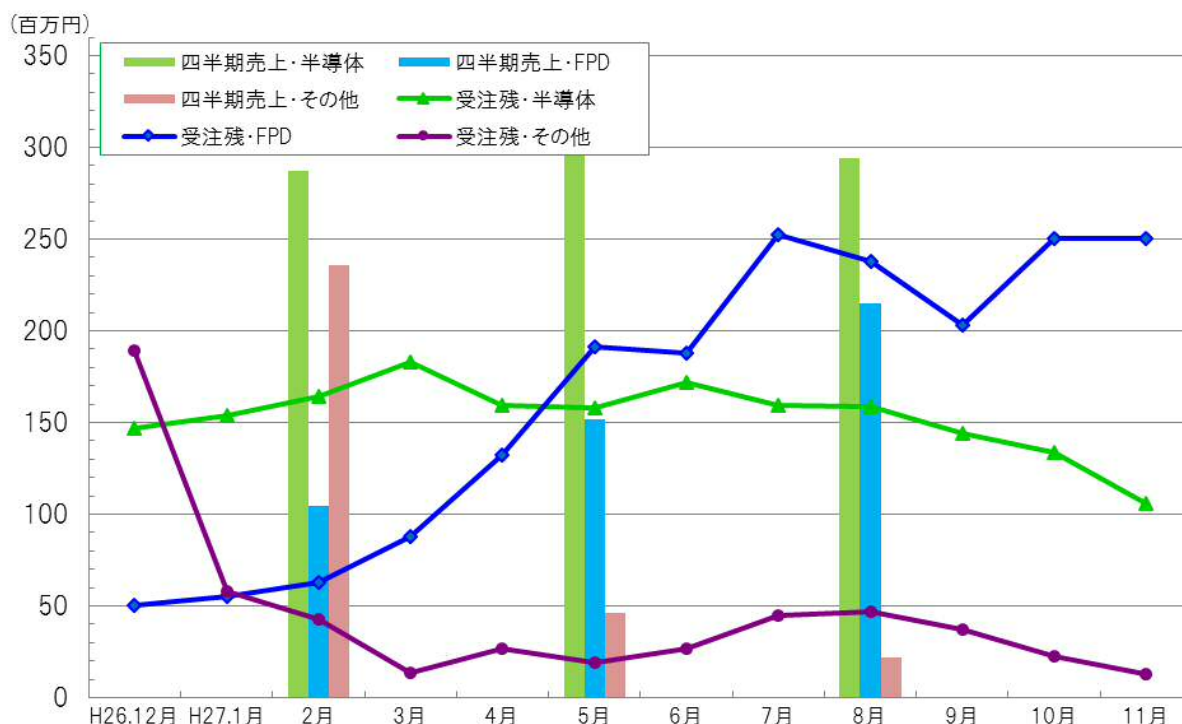
平成 27 年 11 月末の受注残高は、半導体分野においては、出荷検収が高水準を維持しながらも、受注残に占める長納期品の比率が低下していることで、対前月増減率で 20.8%減、対前年同月増減率では 25.4%減の 105 百万円となりました。また、FPD 分野においては、受注および出荷検収がともに好調を維持し、対前月増減率は前月並み、対前年同月増減率では 566.9%増の 250 百万円となりました。その他分野においては、おもだった動きはなく、対前月増減率は 43.3%減、対前年同月増減率では 93.0%減の 12 百万円となりました。これらの結果、平成 27 年 11 月末の受注残高は、対前月増減率 9.2%減、対前年同月増減率 2.5%増の 368 百万円となりました。

今後の見通しとしましては、半導体分野では、市場に一時的な停滞傾向にありましたが、エンドユーザーの微細化投資に伴って再拡大が始まる見通しです。FPD 分野では、中小型から大型パネル向けまで幅広く設備投資が拡大しており、高水準の受注と出荷検収が継続する見通しです。また、その他分野では、幅広い分野で営業活動を続けております。

全般的には、概ね好調な受注状況が続いております。今後は、大型真空パーツにおいては協力企業選定を進めることで生産性を改善し、半導体分野などの小型真空パーツでは社内の試作能力を高めることで今後の受注拡大を図ります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。